

## 2020年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日 時：2020年8月18日(火) 18:00～18:57

場 所：聖路加国際大学 Web(Zoom)会議

議 長：片岡 弥恵子(委員長)

出席委員：片岡 弥恵子、鈴木 美穂、鶴若 麻理、小野 若菜子、小林 京子、高橋 奈津子  
青木 美紀子、大久保 暢子、川上千春、小山田 恭子、中田 諭、木下 康仁、竹森 志穂、  
山田 雅子、中村 めぐみ、墨岡 亮、神里 彩子、横瀬 利枝子

欠席委員：縄 秀志、蛭田 明子、中山 昌明

(出席者 18人をもって、委員会の成立)

### 1. 審議事項:新規申請(本審査) 司会:委員長 片岡 弥恵子

#### ① 亀井 智子 (老年看護学 教授)

「デュアルモニタリング型テレナーシングシステム利用による慢性疾患等在宅療養者の増悪予防等の評価-前向き縦断的混合研究法(CIPDAHCaV study)」

研究責任者(亀井氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 承認

### 2. 審議事項:その他の本審査

委員長より、審議事項(添付資料参照)について説明が行われた。

委員から異議はあがらず、審議参加者全員一致により、承認となった。

### 3. 報告事項:新規申請の承認報告

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、添付資料の通り報告された。

### 4. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、その他の報告

既に承認されている研究について、添付資料の通り報告された。

### 5. 委員長からの報告、連絡事項、検討事項

① 今月の審議に関し利益相反の申告がない旨、委員へ確認があった。申告のある委員はいなかった。

② 2020年度4月の研究倫理審査委員会議事録の内容について確認がされ、承認となった。

③ 同意書の運用について案内がされた。

### 6. 事務局からの報告、連絡事項

① 症例報告用 前向き観察用研究計画書・説明同意文書のフォーマット作成について、案内がされた。

### 7. 次回委員会開催連絡

回りの研究倫理審査委員会日時:2020年9月15日 18:00～ (Zoom会議 又は大学 本館 PCルーム)にて開催。

## 1.新規申請(本審査)(2020/8/18審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
本審査	20-A043	デュアルモニタリング型テレナーシングシステム利用による慢性疾患等在宅療養者の増悪予防等の評価-前向き縦断的混合研究法 (CIPDAHCaV study)	老年看護学	教授	亀井 智子	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において審議を行い、判定いたしました。

2020年 8月 18日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

## 2.審議事項:その他の本審査(2020/8/18審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
継続	18-A014	学修の過程で看護を学ぶことの「面白さ」を感じた経験	看護教育学	修士	紀ノ岡 浩美	承認
継続	19-A010	AYA世代にある小児がんサバイバーの移行期ケアの現状と課題	慢性期看護学・がん看護学・緩和ケア	准教授	高橋 奈津子	承認
継続	19-A028	日本に居住する外国人の健康診断受診行動	国際看護学	博士	二田水 彩	承認
継続	19-A063	食支援を受ける摂食嚥下機能障害を有する在宅高齢者におけるQOL構成要素の検討	老年看護学	助教	河田 萌生	承認
継続	19-A095	がん患者に対するアドバンス・ケア・プランニングの定着を目指した実装	慢性期看護学・がん看護学・緩和ケア	博士	尾形 由貴子	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において審議を行い、判定いたしました。

2020年 8月 18日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

## 3.報告事項:新規申請の承認報告(2020/7/14~2020/8/10審査分)

承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
20-A028	途上国に滞在する日本人の傷病予防に対する意識調査	国際看護学	博士	笹山 桐子	承認
20-A030	外国にルーツを持つ生徒への性教育の映像教育教材の開発	助産学	修士	小松 みなみ	承認
20-A031	脳血管疾患の後遺症を抱える療養者を介護する家族が体験する心理過程-在宅移行期に着目して-	ニューロサイエンス看護学	修士	岩室 理恵	承認
20-A032	特発性肺線維症をもつ生活者への看護援助の実態と教育ニーズに関する調査	3年次学士編入	助教	猪飼 やす子	承認
20-A033	糖尿病透析予防指導を受ける糖尿病性腎症患者の指導の受け止めとセルフケア行動の実態	慢性期看護学・がん看護学・緩和ケア	博士	藤澤 由香	承認
20-A034	新人看護師の勤務終盤の「振り返り」における実地指導者の教育的支援の実態	看護教育学	看護師	青池 英子	承認
20-A035	カップルがともに親になることを支える子育て準備プログラムの開発	ウイメンズヘルス	博士	小嶋 奈都子	承認
20-A037	看護基礎教育で教授する看護管理学の内容の検討	看護教育学	教授	奥 裕美	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2020年 8月 18日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

## 4.報告事項:既承認研究の軽微な変更、その他の報告(2020/7/14~2020/8/10審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
変更申請	18-A078	インドネシアの妊娠中の女性の家庭内受動喫煙を予防する、コミック教材を用いた介入の効果:ランダム化比較試験	【大学】国際看護学	博士	稲岡 希実子	承認
変更申請	19-A062	産後の残尿量と排尿状態の経時的変化	助産学	博士	中山 いづみ	承認
変更申請	20-A012	不安障害のリスクを有する妊婦に対する認知行動療法を活用した介入プログラムの開発と有効性の検討:パイロットランダム化比較試験	助産学	助産師	岡津 愛子	承認
終了報告	19-A019	妊娠期の父親への支援プログラム開発のための実態調査	ウィメンズヘルス	博士	小嶋 奈都子	
終了報告	19-A036	周手術期に集中治療室に入室する患者への意思決定支援とアドバンスケア・プランニングに関する現状調査	看護情報学	博士	山本 加奈子	
終了報告	19-A041	周手術期に集中治療室に入室経験のある患者家族の意思決定の現状とアドバンスケアプランニングに関するニーズ調査	看護情報学	博士	山本 加奈子	
終了報告	19-A046	東日本大震災後に5年以上の支援経験を持つ外部保健医療福祉専門職の体験	精神看護学	博士	岡本 典子	
終了報告	19-A052	子ども立ち会い分娩に関する意思決定の現状と情報ニーズ	助産学	修士	今野 佳奈	
終了報告	19-A089	特定保健指導利用率・実施率向上に向けた健康診査体制及び特定保健指導の利用・実施を推進するための保険者による介入方法の検討:神奈川県内市町村における健康診査体制、特定保健指導実施状況等に関する横断研究	看護疫学・統計学	修士	山田 寛子	

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2020年 8月 18日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子